

(第十一部)

第十五回 參議院通商產業委員會會議錄第一號

昭和二十七年十一月五日(水曜日)午後
一時四十八分開会

卷之三

委員長
理事
理事
小林
松本
結城
英三君
昇君
安次君

理事

卷八

○委員長(結城安次郎) 次に今日は通商及び産業一般に関する調査承認要求書を議長に提出いたしたいと存じますが、御異議ございませんか。

則を含む。並びに旧電氣事業再編成令(昭和二十五年政令第三百四十二号)第六条第二項並びに附則第十二項及び第十六項の規定の例による。但し、他の法令の規定の適用を妨げない。

3 この法律の規定に基き旧公益事業令の規定の例により許可又は認可を受けるべき事項について、昭和二十七年十月二十四日に同令の規定による許可又は認可を受けていた者は、その事項について、こ

事務局側 在藤義詮君
重宗三君山本小松
正雅君米治君清君

常任委員會専門員
林 誠一君
山本辰太郎君
常任委員

山本友方貞壽君
専門員

本日の会議に付した事件
理事の補欠選任の件

○調査承認要求の件

○委員長(結城安次君) 只今より委員

十月二十五日予備審査のため、本
委員会に左の事件を付託された
一、電気及びガスに関する臨時措置に
関する法律案

電氣及びガス關係
電氣及び
六十條第一項第一号の規定にかかる
わらず、聽聞を行うことを要しな
い。

**第二十五條第一項の表中電気業
業主任技術者資格検定審議会の項
の次に次のように加える。**

会を開会いたします。

十月二十四日委員境野清雄君及び中川以良君辞任につき、その補欠として小瀧彬君及び左藤義誼君を議長において指名した。

同日竹中七郎君委員長辞任につき、その補欠として結城安次君を議長において委員長に指名した。

出席者は左の通り。

第十一部 通商産業委員会会議録第二号

留和十七年十一月五日

夫君にお願いいたします。なおほか二名の理事は、この次の委員会のとき止

「異議なし」と呼ぶ者あり】

認めます。それでは委員長より補欠の理事のかたを指名いたします。栗山良

夫君にお願いいたします。なおほか
名の理事は、この次の委員会のときご

力を有していた旧公益事業令(昭和二十五年政令第三百四十三号)。罰

措置に関する法律（昭和二十七年法律第一号）の規定に

八 電気及びガスに関する臨時
措置に関する法律（昭和二十二年）

七年法律第 号)の規定に
よりその例によるものとされ
た旧公益事業令(昭和二十五
年政令第三百四十三号)第四
十四条、第四十五条、第五十
四条及び第五十五条

8 道路法(昭和二十七年法律第百
八十号)の施行の日以後は、道路
法施行法(昭和二十七年法律第百
八十一号)第十六条の規定は、こ
の法律の規定によりその例による
ものとされた旧公益事業令第七十
五條第四項及び同条第五項第二号
の讀替規定を定めたものとみな
す。

9 他の法令中「公益事業令」とある
のは、「電気及びガスに関する臨時
措置に関する法律の規定によりそ
の例によるものとされた旧公益事
業令」と読み替えるものとする。

十一月一日日本委員会に左の事件を
付託された

一、電気工事従事者の技能検定制度制
定に関する請願(第五〇号)

第五〇号 昭和二十七年十月二十四
日受理

電気工事従事者の技能検定制度制定に
関する請願

請願者 名古屋市中区南平町

三 佐藤末藏

紹介議員

栗山 良夫君

電気工事従事者の技能検定制度制定に
ついてはさきに日本電気協会その他関
係者よりも請願せられその実現を期待
しているが、未だ実現に至らず、近來
ますます不良工事に起因する電気事
故、殊に火災の急激な増加等憂慮に堪

えないものがあつてもはやこのまま放
任できない事態にあるから、本制度の
実現を促進せられたいとの請願。